

校 訓 考える学校
教育目標 すすんで学び 心身ともに健康で 思いやりのある人になる

校長挨拶

西東京市立明保中学校長

宮 本 尚 登

延

期していた宿泊学習や校外学習を無事実施することができました。このことは、保護者の皆様のご理解があつてのことであり、改めて、感謝申し上げます。本校では、3密の回避や手洗いの励行、消毒の徹底等をとおして、引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めてまいります。

さて、コロナ禍でも安心して行える本校オリジナルの取組として、「外に行かない遠足」を企画しました。第1弾は、教員が作成した「プロジェクションマッピング」、第2弾は、「V Rバンジージャンプ」、第3弾は、「本気のかくれんぼ」を予定しています。

資金面で、地元企業様等にご支援をいただくとともに、民間企業のノウハウを活かした前例のない企画となっています。ご期待ください。

「コロナ禍でも楽しかった!」「明保中生でよかった!」と希望をもてるような取組にしたいと考えています。コロナ禍ではありますが、教職員一同、教育活動の一層の充実に向け努力してまいります。



明保中学校特別企画

「外に行かない遠足」

コロナ禍でも楽しめる!

第1弾 プロジェクションマッピング

令和3年12月10日(金)・13(月)実施

第2弾 V Rバンジージャンプ

令和3年12月17日(金)実施

第3弾 本気のかくれんぼ

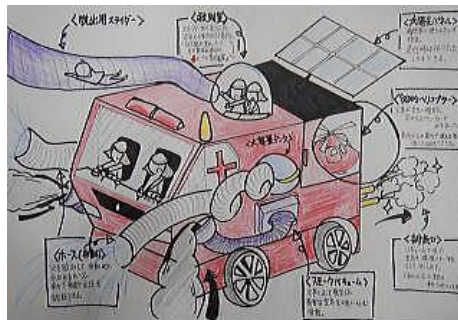
令和4年3月16日(水)実施

生徒の活躍(美術部) ~おめでとうございます! ~

第70回はたらく消防の写生会



優秀賞 2年 ●● ●●



優秀賞 2年 ●● ●●



©シンエイ/西東京市

(敬称略)

3年生修学旅行を実施 ～群馬・埼玉～

3年生は、令和3年10月26日（火）～27日（水）に1泊2日で修学旅行を行いました。人混みを避け、往復の移動は観光バスを利用して行き、現地でもソーシャルディスタンスを意識しながら感染予防策を強化させた上で実施しました。

1日目は、群馬県利根郡昭和村に行き、プロジェクトアドベンチャー（アメリカで開発された体験学習をとおして行う教育手法）を行いました。互いに協力し合いながら困難を乗り越えることで、「仲間と助け合うことの大切さ」「葛藤しながら課題に挑戦する気持ち」「達成感」等を味わいました。友達との絆が一層、深まったと思います。夜は、綺麗な星空の元でキャンプファイヤーを行いました。



2日目は、埼玉県秩父郡長瀨町に移動して、班別行動を行いました。グループごとに、のんびりとライン下りを楽しみ、その後、長生館（ちょうせいかん）で昼食をとりました。午後は、宝登山（ほどさん）登山や長瀨駅前散策を中心に班別行動を行いました。決して、あたたかいとは言えない気候の中、ソフトクリームや大盛りのかき氷を食べる子どもたちの姿が印象的でした。



2日間とも雨も降らず、全行程、予定どおり実施することができました。二度の延期・計画変更を行い、例年と異なる内容となりましたが、一人ひとりの心に刻まれる修学旅行になったことと思います。

2年生校外学習を実施 ～平和学習～

昨年度、宿泊学習を実施できなかったことを踏まえ、今年度、2年生では、校外学習や体験学習を例年より多く実施しています。令和3年10月21日（木）には、今年度2回目となる校外学習を行いました。

実施の目的は平和学習です。第五福竜丸（江東区）の見学をとおして、原子爆弾や水素爆弾による惨事が二度と起こらないように願う人々の気持ちを受け止めました。現地では、ボランティアガイドの方が当時の様子を分かりやすく説明してくれました。



また、昨年、東京有明にオープンした「Small Worlds Tokyo」も見学しました。巧妙に作られたミニチュアの世界に魅了されました。さらに、短時間ではありましたが事前に話し合った計画に沿って、湾岸エリアでの班別行動も実施しました。



明保中学校 ホームページ 更新中です！

西東京市立明保中学校

検索

